

履歴書・教育研究業績書作成の手引き（公募用）

この手引きは、就実大学・就実短期大学の教員公募に係る応募書類（履歴書・教育研究業績書）作成上の詳細を明示するものです。

I 全般的なこと

1. MS・Word により作成した所定の書式（本学ホームページからダウンロードできます）を利用してください。
2. 文字は、MS 明朝、9 ポイントを原則とします。
3. 余白は、上下左右とも 20mm としてください。
4. 年月日は和暦（原則）とし、期間が複数年月日にまたがる場合は ～ で繋いでください。

II 履歴書作成上の注意事項

1. 氏名等の欄について

- ①「生年月日」は和暦で記載し、年齢欄には現在の満年齢を記入してください。
- ②「本籍地」は都道府県名のみで結構です。外国籍の方の場合は、国名を記入してください。
- ③「現住所」は郵便番号から記入してください。
- ④「連絡先」として電話番号（自宅及び携帯）と E-mail アドレスを必ず記入してください。
- ⑤「顔写真」は最近 3 か月以内に撮影のものを貼付してください（3×4cm、裏面に氏名記入）。

2. 「学歴・学位・資格」の欄について

- ① 高等学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合、そのすべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。

《記入例》

平成〇〇年 3 月 〇〇県立〇〇高等学校 卒業

平成〇〇年 4 月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 入学

平成〇〇年 3 月 同上 卒業 学士（〇〇学）（第〇〇号）

平成〇〇年 4 月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 入学

平成〇〇年 3 月 同上 修了 修士（〇〇学）（修第〇〇号）

平成〇〇年 4 月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士課程 入学

平成〇〇年 3 月 同上 修了（または、単位取得満期退学）

- ② 博士の学位は、登録番号並びに付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。

《記入例》

平成〇〇年〇月 博士（〇〇学）（〇〇大学博〇第〇〇号）

学位論文題目「・・・・・・・・・・」

- ③ 教員免許状等，担当する教育の内容に関する資格について記入してください。この場合，登録番号等も併記してください。外国における資格にあっては，正確に記入するとともに，その資格の内容を日本語で併記してください。
- ④ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- ⑤ 外国の大学等の経歴を記載する場合は，大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し，国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。

3. 「職歴」の欄について

- ① すべての職歴（自営業，主婦，無職等を含む。）を記入するとともに，職名，地位等についても明記してください。
- ② 各職歴について在職期間を明確にし，現職については「現在に至る」と記入してください。
- ③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- ④ 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には，当該審査に係る時期，大学の名称，職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては，判定結果を含む。）を記入してください。
- ⑤ 大学教員の職歴については，主な担当授業科目を併記してください。

4. 「学会及び社会における活動等」の欄について

- ① 「現在所属している学会」には，申請時において所属する学会の名称を記入してください。
- ② 学会及び社会における活動等のうち，専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
- ③ 教育研究上の業績を有する場合，その内容を具体的に記入してください。
- ④ 社会での講演・研究指導活動の実績は，その欄を設けて記入してください。
- ⑤ 学外公的委員（各種審議会，委員会等）の実績は，その欄を設けて記入してください。

5. 「賞罰」の欄について

学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分，研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

6. その他

履歴書の年月日は，実際に記入した年月日とし，自筆により署名し捺印してください。
各項目の欄足りない場合は，適宜追加してください。

Ⅲ 教育研究業績書作成上の注意事項

1. 「氏名」の欄について

業績書の年月日は，実際に記入した年月日とし，自筆により署名し捺印してください。
旧姓等の通称名を使用している場合は，（ ）書きで本名を併記してください。

例） 氏名 ○○○○（本名：△△△△） 印

2. 「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

- ① 「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。「研究内容のキーワード」の欄には、同表の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお、分科レベルに該当がない場合は、適宜記入してください。
- ② 専攻分野についての実務等の知識や経験を有する者(大学設置基準第14条第3号及び第6号、第15条第5号、第16条第2号、第16条の2第3号に該当する者)は、「研究分野」の欄に「〇〇に関する実務」と記入し、「研究内容のキーワード」の欄に職務内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。

3. 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

- ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
- ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

④ 「教育上の能力に関する事項」の例

ア「1 教育方法の実践例」について

- 授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等
- 司法研修所等の教育機関における教育経験

イ「2 作成した教科書、教材」の例

- 授業や研修指導等で使用する著書、教材等

ウ「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

- 採用決定の際等における評価内容
- 各大学における自己点検・評価での評価結果
- 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

エ「4 実務の経験を有する者についての特記事項」

- 大学から受け入れた実習生等に対する指導
- 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等
- 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
- 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等

オ「5 その他」

- 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
- 国家試験問題の作成等

⑤ 「職務上の実績に関する事項」の例

ア「1 資格、免許」

- 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの

イ「2 特許等」

- 特許，実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

ウ「3 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

- 大学との共同研究
- 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
- 各種審議会・行政委員会，各種ADR等の委員
- 行政機関における調査官等
- 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- 調査研究，留学，海外事情調査等
- 上記を裏付ける報告書，手引き書，マニュアル，雑誌等

エ「4 その他」

- 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- 論文の引用実績等

4. 「研究業績等に関する事項」の欄について

- ① 「研究業績等に関する事項」には，書類の作成時において未発表のものは記入できません。

- ② 「著書，学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を，「著書」，「学術論文」，「その他」の項目に適切に区分し，各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ 著書については，書名を『 』で囲って記入してください。

ウ 学術論文については，国際学術雑誌，学会機関紙，研究報告等に学術論文として発表したものの題名を「 」で囲って記入してください。学位論文については，その旨を明記してください。

エ 査読付論文の場合は，論文題名の下に「査読付」と記入してください。

オ その他については，総説，学会抄録，依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを，報告発表，座談会，討論等にあつては当該テーマを記入してください。

- ③ 「単著・共著」の項には，当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」，著作者が複数いる場合には，監修，編集，編著，共著，部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。「その他（学会発表）」の場合は，「単独」又は「共同」のいずれかとします。

- ④ 「発行又は発表の年月」の項には，当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

- ⑤ 「発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について

ア 著書については，発行所を記入してください。

イ 学術論文等については，発表雑誌等の名称（『 』で囲む），巻・号，掲載ページ等を明記してください。

ウ 学会発表等の場合には，学会大会名（『 』で囲む），開催場所等を明記してください。

- ⑥ 「概要」の項について

ア 当該著書等の概要を200字程度で記入してください。

イ 当該著書等が共著の場合には，本人の担当部分の章，節，題名，掲載ページ（例，〇－〇頁），

総ページ数（例，計〇〇頁）を記入するとともに，本人の氏名（下線を付すこと。）を含め著者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を当該著書等に記載された順に記入してください。また，本人の担当部分の抽出に困難があるときは，その理由を記入してください。

- ⑦ 外部研究資金ないし学内研究助成等を得た実績は，研究業績等に関する事項の（その他）に「研究資金獲得状況」の欄を設けて記入してください。
- ⑧ 論文査読の実績は，研究業績等に関する事項の（その他）に「論文査読」の欄を設けて記入してください。

IV その他

○教育研究業績書の「2 作成した教科書，教材」について，後の『著書，学術論文』との重複も可能です。その場合，どちらかを「(再掲)」と表示してください。

○一冊の本を数人で執筆した場合は，当該部分が単著であっても共著として記入してください。

以上。